

令和5年度 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)委託研究開発費〔直接契約分〕採択課題一覧

【日本医科大学】

令和5年8月1日現在
(日本医科大学事務局 研究推進部研究推進課)

| 研究事業名 | 氏名 | 分野・部署 | 職名 | 令和5年度 | | 研究課題名(※は前年度から継続) |
|-------------------------------|--------|-------------|----------|--------------|--------------|---|
| | | | | 直接経費 (千円) | 間接経費 (千円) | |
| 創薬支援推進事業・創薬総合支援事業 | 阿部 芳憲 | 遺伝子制御学 | 助教 | 6,500 | 650 | ※「癌幹細胞の維持に関わる転写制御因子GLI1の新しい制御機構を標的とした阻害剤の探索」 |
| 革新的先端研究開発支援事業 | 酒井 真志人 | 分子遺伝医学 | 教授 | 13,600 | 4,080 | ※ 肝臓マクロファージの加齢性変容機構とその病態生理学的意義の解明 |
| 難治性疾患実用化研究事業 | 三宅 弘一 | 遺伝子治療学 | 教授 | 60,000 | 18,000 | 低ホスファターゼ症に対する遺伝子治療薬による新規治療法の開発 |
| 革新的先端研究開発支援事業 | 吉田 圭介 | 生体機能制御学 | 准教授 | 10,300 | 3,090 | ※ 環境要因によって誘導される疾患表現型の多様性の解析 |
| 臨床研究・治験推進研究事業 | 亦野 文宏 | 脳神経外科学 | 講師 | 4,000 | 1,200 | 破裂脳動脈瘤によるくも膜下出血に対する開頭クリッピング術と並行した組織型プラスミノゲンアクチベータによる脳腫血腫除去療法の有効性と安全性に関する探索的研究のプロトコル作成 |
| 次世代がん医療創生研究事業 | 本田 一文 | 生体機能制御学 | 大学院教授 | 22,692 | 6,807 | ※ 抗体基盤網羅的スクリーニングによる消化器がん早期診断バイオマーカーの開発 |
| 革新的がん医療実用化研究事業 | 本田 一文 | 生体機能制御学 | 大学院教授 | 15,000 | 4,470 | ※ 膝外分泌機能を評価する血液バイオマーカーを用いた膝がんリスク疾患・早期膝がんの診断法の臨床開発 |
| 難治性疾患実用化研究事業 | 桑名 正隆 | アレルギー膠原病内科学 | 大学院教授 | 10,000 | 3,000 | ※ 統合レジストリによる多発性筋炎／皮膚筋炎関連間質性肺疾患の個別化医療基盤の構築 |
| 肝炎等克服実用化研究事業 肝炎等克服緊急対策研究事業 | 塩澤 裕介 | 分子解析研究室 | 助教 | 8,000 | 2,400 | ※ Cas9ニッカーゼによるB型肝炎ウイルス閉環状DNAの特異的切断法の開発 |
| 医療機器等研究成果展開事業 | 高田 弘弥 | 形成再建再生医学 | 社会連携講座教授 | 20,000 | 6,000 | ※ 在宅創傷治療用ウェアラブル振動装置に関する研究開発 |
| 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究 | 木村 和美 | 神経内科学 | 大学院教授 | 9,100 | 2,730 | 急性期脳梗塞に対する血管内治療の適応時間拡大を目的とした多施設共同ランダム化比較研究 |
| 計 11件 | | | | 179,192 | 52,427 | |
| | | | | 231,619 | | |